

日本建築学会 教育施設小委員会主催 公開研究会

アクティブ・ラーニング!? 中学校教育を支えるための建築環境

—2021年度の学習指導要領の全面実施に向けて—

中学校では2021年度から学習指導要領が全面実施となり、その中で謳われている「アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善」が求められる。総則に基づき各教科の改定も行われ、これまで教科内容の習得が最終目標であったのが、授業方法を工夫し生徒の資質や能力を育てることが加えられた。こうした教育の画期的な変化を支える受け皿となる学習空間はどのようなものであるべきか。特に発達段階において中学生は、知的な活動における追及能力および自主的な行動が可能となりアクティブ・ラーニング適齢期といえる。また、教科担任制による教科ごとの授業および空間造りができることが特徴である。

本研究会ではアクティブ・ラーニングを促す中学校の学習空間のための糸口として、海外と国内公立および私立学校の先進的事例を紹介し、その実践的取り組みから大きなヒントを得ていきたい。また、新しいことへの挑戦を突き付けられている教育現場や自治体の動きを捉え、学校施設の計画段階や建設後の運営に対する課題も取り上げる。以上より、アクティブ・ラーニングとは何か、中学校教育を支えるための建築環境はどうあるべきなのか議論する場となる研究会である。

◆話題提供

北村康子（板橋区立志村第四中学校）

竹山幸男（同志社中学校）

廣瀬和徳（教育環境研究所）

下倉玲子（呉工業高等専門学校）

◆討論司会：伊藤俊介（東京電機大学）

◆主旨説明・全体司会・総評：垣野義典（東京理科大学）

2019年6月22日（土）13:00～17:00

板橋区立中台中学校

13:00—14:00 中台中学校施設見学会

14:00—17:00 公開研究会

※施設見学会の受付は、12:30よりはじめます。 ※CPD 4単位

※公開研究会からご参加の場合は多目的室にお越しください。

○会場所在地

○参加費会費

○申込・問合せ

○主催

〒174-0064 東京都板橋区中台1丁目5-6-23

1,500円、会員外2,500円、学生1,000円

（資料代含/当日会場払）

呉工業高等専門学校 下倉玲子

E-mail: shimokura@kure-nct.ac.jp

6/14までに氏名、所属、メールアドレス、日本建築学会
会員/非会員/学生かをメールでお知らせ下さい。

建築計画委員会 施設計画運営委員会 教育施設小委員会